

サイバー・フィジカル・セキュリティ対策促進事業

令和3年度予算案額 **4.4億円（4.6億円）**

事業の内容

事業目的・概要

- 深刻化するサイバー攻撃から我が国の社会を守り、経済社会の活力を高めていくため、産業サイバーセキュリティの強化が急務です。
- 本事業では、各産業の産業構造や海外動向を十分に考慮した、産業分野別のサイバー・フィジカル・セキュリティ対策に関するガイドライン等の策定やセキュリティ対策の確認の仕組みの構築を推進します。【委託】
- また、サイバーセキュリティ経営の実践に当たって必要となるセキュリティ人材の職務・役割を必要な知識・技能や資格と紐づけ、企業と人材のマッチングを促進します。【委託】
- 加えて、我が国の産業に対する脅威に対応したサイバーセキュリティ製品・サービスが創出され普及するよう、ベンダー企業とユーザー企業の連携促進、包括的なサイバーセキュリティ検証基盤の構築等を通じて、専門人材に活躍の場を提供し、我が国のセキュリティビジネスの成長を促進します。【委託・補助】

成果目標

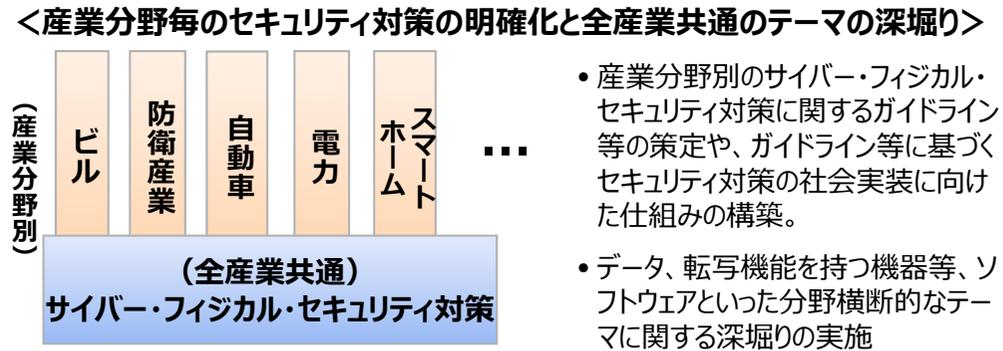
- 令和3年度末までに、4分野以上で産業分野別のサイバー・フィジカル・セキュリティ対策に関するガイドラインの策定を推進し、セキュリティ対策の確認の仕組みを構築します。
- セキュリティ製品の有効性やIoT機器等の信頼性を検証する基盤の構築等により、我が国のセキュリティビジネスの成長を促進します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

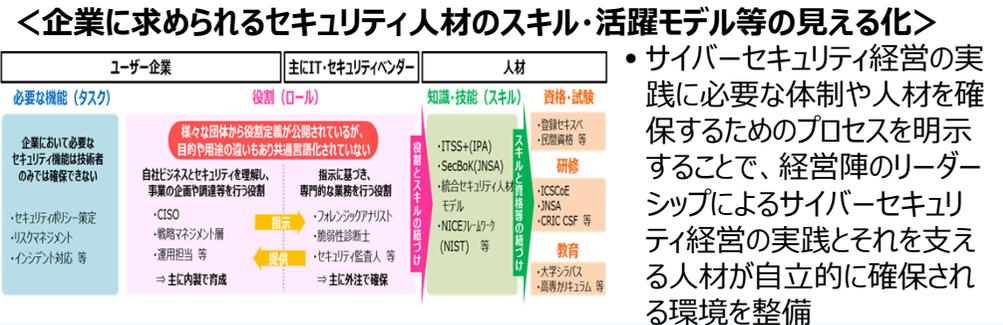


事業イメージ

サイバー・フィジカル・セキュリティ対策の実施基盤構築【委託】



セキュリティ人材活躍モデルの構築【委託】



我が国のサイバーセキュリティビジネスのエコシステム構築【委託・補助】

